

平成24年第6回

幸手市教育委員会定例会会議録

召集期日	平成24年6月12日(火)午前10時00分					
開会場所	市役所第2庁舎2階 第2会議室					
開会の日時・宣告者	平成24年6月12日(火)午前10時00分			石井澄江		
閉会の日時・宣告者	平成24年6月12日(火)午前11時30分			石井澄江		
委員出席状況	職名	氏名	摘要	職名	氏名	摘要
	委員長	石井澄江	出席	教育委員	新島育郎	出席
	職務代理	梨本松男	出席	教育長	戸田幸男	出席
	教育委員	若林繁	出席	書記:大竹孝典・森藤真紀		
議事参与者	職名	氏名		職名	氏名	
	教育次長	成田博				
	総務課長	木村卓朗				
	学校教育課長	村田和夫				
	生涯学習課長	金子光夫				
	市民スポーツ課長	鈴木栄				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前 10 時 00 分</p> <p>日程第 1 前回会議録の承認について</p> <p>日程第 2 議案 議案第 20 号 幸手市立小・中学校職員 服務規程の一部を改正する規則</p> <p>専決報告第 5 号 教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>委員長 開会を宣する。</p> <p>委員長 前回会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。</p> <p>学校教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 質疑なし。 《採決》 全員賛成により原案どおり議決。</p> <p>総務課長 幸手中学校臨時職員（栄養士）の任免について説明する。</p> <p>学校教育課 幸手市小中学校教科等指導員、および幸手市体力向上推進委員会の委嘱について説明する。 《質疑》 新島委員 幸手市小中学校教科等指導員の増員理由、および幸手市体力向上推進委員会での議題について質問する。</p> <p>学校教育課長 教科等指導員の増員理由は 3 点。 ①初任者の教職員が増加し、特に中学校の教職員は教科の専門性が求められるため。 ②少人数指導加配の人数が前年より増加したことで、授業研修会の回数が増加したため。 ③年次研修に該当する若い教職員が増加したため。</p> <p>体力向上推進委員会の活動は、ロードレース大会の企画・運営以外に、委員会を 4 つの部に分けて体力向上の推進を図っている。 ①調査研究部－新体力テストの結果のまとめと考察・対策</p>

- ②保健研究部－保健実態調査、体力向上との係わりの研究
- ③授業研究部－体力向上推進委嘱校とその他の学校の授業等の実践事例を持ち寄り、考察及び資料の収集
- ④広報活動部－委員会の取組の内容を記した事業報告書を作成し、各学校へ配布するほか、年に2回、子ども向けの資料配布

委員長

幸手市小中学校教科等指導員のうち、道徳の指導員が他の教科に比べて多い理由について質問する。

学校教育課長

教科指導だけでなく徳育にも力を入れており、特に2年目の職員は、年次研修の中で必ず教科指導のほか、道徳あるいは特別活動を選択して授業研究も行わなければならないため。

委員長

《採決》 全員賛成により原案どおり承認

教育長

教育長報告資料により説明する。

- 1 平成24年第2回幸手市議会定例会一般質問（教育関係等）の要旨
- 2 安心・安全のための学校給食環境整備事業
- 3 学校プール水における放射能に係る取組
- 4 埼玉県営水道におけるホルムアルデヒド検出結果等

《質疑》

若林委員

土曜日授業は、平成24年度学校要覧に反映されているのか質問する。

教育長

今年度は暫定的な措置として、土曜または日曜を使って2日以上授業を実施することについて掲載している。

若林委員

土曜授業実施にかかるアンケートについて質問する。

教育長

保護者と教職員のアンケート結果、および教育課程検討会議の報告を受けて、5月の校長会で提案した。この結果を受けて、各学校教職員からの意見等を6月の校長会に持ち

日程第3

行政報告

1 教育長報告

<p>2 事務局からの主要な報告</p>	<p>寄り、最終協議を行う予定である。まとまった後、定例会で報告する。</p> <p>若林委員 陸上教室「かけっこクラブ」は、小・中学生が一緒になって学ぶ大変特色のある教育活動である。今後もこういった活動を増やして、子どもの成長をサポートする体制作りを行ってほしい。</p> <p>教育長 スポーツ少年団（バスケット・サッカー）では、小・中学生の交流会や大会などを開催し、交流を深めている例もある。</p> <p>委員長 子どもたちの学力向上については、保護者や子どもたちが、塾に依存している傾向があるのではないか。</p> <p>教育長 公立学校は、入試対策としての学力向上だけではなく「知・徳・体」といった、人間の発達に大事な三つの領域を、時間をかけて指導していくことが公立学校の使命だと思っている。塾や私立学校のようにテストや入試対策として授業時数や教科を増やすという取組もあるかと思うが、時間的な制約を考えると、公立学校としての本来の学校教育を行うことが望ましいと考える。</p> <p>学校教育課長 資料により報告する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 校長候補者選考及び教頭候補者選考に係る受験予定者数 2 「平和の作文」選考結果 3 平成25年度採用教科用図書展示会の開催 4 6月・7月の主な行事 5 吉田幼稚園の行事予定 <p>生涯学習課長 各施設の利用状況について、資料により報告する。</p> <p>市民スポーツ課長 各施設の利用状況について、資料により報告する。</p> <p>《質疑》</p> <p>若林委員 不登校に該当する子どもの数について質問する。</p>
----------------------	--

<p>日程第4 協 議 次回定例会の日について</p>	<p>学校教育課長 学校訪問や各学校からの毎月の報告により、人数およびその状況について把握しているが、昨年の数字を上回ったとの報告はされていない。各学校の取組や効果については後日、定例会の中で報告する。</p> <p>若林委員 生徒指導や問題行動について質問する。</p> <p>学校教育課長 数件の報告があがっており、その対策を行うほか、保護者と地域の連携を図りながらどのように改善していくかを校長等と検討している。</p> <p>若林委員 「コミュニティスクール構想」なども視野に入れながら、検討してほしい。</p> <p>学校教育課長 昨年度、全中学校と警察、地域を含めた生徒指導推進モデル事業を実施し、各学校の諸問題について協議を進めながら取り組んできた。一定の効果が得られたが、課題として全校まとめた協議のため、各学校の実態に合った具体的な取組を充実させるまでには至っていない。そこで、今年度は学校ごとに取り組んでおり、2校はすでに実施している。また1校は、保護者を中心とした組織作りができないか検討している。</p> <p>委員長 武道館の利用割合について質問する。</p> <p>市民スポーツ課長 市の連盟の人が大半を占めている。</p> <p>委員長 大きな大会が幸手市で開催されたことはあるのか。</p> <p>市民スポーツ課長 施設の規模の都合もあることから、県の武道館で開催されている。</p> <p>委員長 各委員の意見を調整した結果、次のとおり決定する。 第7回教育委員会定例会 日時 平成24年7月10日(火) 午前10時～ 場所 さくら小学校 会議室</p>
---	--

閉 会

午前 11 時 30 分

委員長

閉会を宣す。

<p>他特に重要 と認める事項</p>	<p>なし</p>
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: right;">平成24年7月10日</p> <p style="text-align: center;"> 委員長 石井澄江 署名委員 梨本松男 署名委員 若林 繁 署名委員 新島育郎 署名委員 戸田幸男 会議録調整職員 大竹孝典 </p>